

平成29年度 事業計画の主な取り組みについて

南足柄市社会福祉協議会

1. 新規事業

- ボランティア養成講座の開講
 - ・ 傾聴ボランティア等技術ボランティアの育成のために開催。
- 岡本地区生活支援活動への支援
 - ・ 独居高齢者等が身近な地域で自立した生活が送れるように支援するための組織「おたがいさまネットおかもと」の活動を支援。

2. 重点事業

- 社会福祉協議会の運営の強化
 - ・ 社会福祉法一部改正に伴う理事会機能、評議員会機能の強化を図る。
- 岡本地区地域包括支援センターの受託
 - ・ 平成27年度から市より南足柄市「岡本地区」地域包括支援センターの運営を受託し、岡本地区の高齢者が、住み慣れた地域でその人らしい生活を継続するために、地域の高齢者の心身の健康維持、保健、福祉、医療の向上、生活の安定のため必要な援助を包括的に実施していく。
- あんしんセンター事業の推進
 - ・ 日常生活自立支援事業と成年後見制度における法人後見事業の審査会を一本化し、より一層の事業連携を深め、市民に安心して自立した生活が送れるよう支援していく。
 - ・ 市民の暮らしのテーマに合う講演会を開催し、広く権利擁護に関する考え方・知識の普及啓発を行う。
- 地域福祉活動計画推進評価委員会の開催
 - ・ 社会福祉協議会地域福祉活動計画が着実に実施されているか点検評価し、また活動の修正を提言する委員会を開催。
- ホームページ等の改編
 - ・ 社会福祉協議会の事業状況や活動状況を掲載し、市民に地域福祉活動情報を提供。また、SNSを活用しタイムリーに情報を伝達するシステムを構築する。
- 地域福祉会への支援
 - ・ 住民同士の支えあい活動として、身近な地域での寄合所（サロン）開設に向けた支援や花づくりや世代間交流等、地域の特色を生かした福祉活動を支援。
- ふれあい出前講座
 - ・ 地域福祉会や自治会、老人会、子ども会、企業等からの要請（要望）により、職員等が出向いて講座を開催。今年度も、重点事業として実施。

- 災害ボランティア養成講座の開催
 - ・登録されている災害ボランティアや新たに関心があり参加される方を対象に自己研さんを図るための講座を開催。
- 車いす探検隊
 - ・複数のコースを車いすで移動し、自動販売機での飲み物の購入など体験しながら、市内を散策。また障害者本人から生活体験を聴き障害者の理解を深める。
- 介護事業の実施
 - ・訪問介護事業において、ヘルパーの確保と研修会等による質の向上を図り、収益が得られる事業展開をして行く。
 - ・利用者に寄り添う相談をしながらケアプランを作成し、自立した生活が送れるようになるための居宅介護支援事業を実施する。

3. 市との協働事業

- 認知症家族のつどい
 - ・地域包括支援センターとの共催。包括と社協にて年11回の開催について役割分担を行い実施する。共催の良さを生かせる連携をしながら進めていく。
 - ・事業の定着化を図りながら、将来的には、当事者（介護者家族）自身での運営ができるように支援と働きかけを行っていく。
- 福祉教育関係事業
 - ・市内の小、中学校が実施する福祉教育を支援しているボランティアと各学校と教育委員会と連携しながら、各学校にボランティアさん等が出向き児童生徒がボランティア体験することを支援。
- 生活困窮者への支援
 - ・一時的に生活が困窮した世帯等に対し行政と連携し生活費等を援助。
- 市民活動フォーラム事業の共催
 - ・市内で活動する市民活動団体の相互交流、情報共有の場としてフォーラムを開催。実行委員として事業に参画。

4. その他

- 被災地支援活動
 - ・社会福祉大会等において被災地名産品を販売し、被災地への支援活動を行う。